

一般社団法人 GOLD 日本委員会

2018 年度

事業報告書

計算書類

監査報告書

自 2018 年 4 月 1 日

至 2019 年 3 月 31 日

2019年5月29日

一般社団法人 GOLD 日本委員会  
2018年度 事業報告書  
(2018年4月1日～2019年3月31日)

## I. 法人の状況に関する重要な事項（事業の経過及びその成果）

### 1. 認知度把握調査事業

#### 1-1. COPD 認知度把握調査（付属資料1）

概要：健康日本21（第二次）の指標として取り上げられた GOLD 日本委員会の調査と同じ方法論で認知度の推移を調べた。

実施時期：2018年12月3日～5日

内容：全国10,000人の成人男女を対象としたインターネット調査

結果：2018年12月のCOPD認知度は28.1%

プレスリリース配信状況：

配信日：2018年12月19日（水）

配信先：厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、本町記者会

メディア掲載状況：0件

### 2. 啓発事業

#### 2-1. ホームページによる情報発信

概要：年間通じてホームページ（[www.gold-jac.jp](http://www.gold-jac.jp)）でCOPDの疾患情報、統計情報等の発信、また各地で行われるイベント情報の発信を行った。  
イベント情報の発信を充実させるため、イベント登録を促進した。

結果：2018年度アクセス数 ※2018年4月1日～2019年3月31日

アクセス数：324,724PV ユニークユーザー数\*：189,051UU

\*月次ユニークユーザー数の累計。月ごとで重複あり。

#### 2-2-1. 日本 COPD サミットの開催（付属資料2）

概要：2014年度から世界 COPD デー前後に継続して開催しているメディアフォーラム「日本 COPD サミット」を、一般社団法人日本呼吸器学会、公益社団法人日本呼吸器財団とともに開催した。

日時：2018年11月7日（水）13：30～16：00

会場：日本医師会館（東京都）1F 大講堂

対象：医療関係者（医師、コメディカル、健診団体、自治体健康政策担当者）、一般、メディア関係者（メディカル専門誌等）

参加人数：56名（一般20名、行政・医療関係者23名、メディア2名、関係者11名）

## 2-2-2. 特別事業：世界 COPD デー特別企画（付属資料 2）

概要：世界 COPD デーのタイミングに合わせ、各メディア・自治体・医療関係者・一般市民への情報発信を高め、認知度向上を目指す。併せて 2018 年日本 COPD サミット開催についての告知を行い、集客を支援した。

媒体：毎日新聞 東京セット版 朝刊（啓発・募集広告） 計 5 段

掲載日：2018 年 10 月 20 日（土）、2018 年 10 月 27 日（土）

掲載エリア：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県、茨城県、静岡県、山梨県

啓発チラシ：配布日 2018 年 10 月 12 日（水）

配布先 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の自治体（260 件）、保健所（85 件）、都内の看護・リハビリ専門学校（33 件） 合計 378 件

協力企業：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、グラクソ・スミスクライン株式会社、ノバルティス ファーマ株式会社

## 2-3. 関連学会へのブース出展

概要：GOLD 日本委員会の活動の紹介及び会員募集のためブース出展を行った。

出展先：①第 58 回日本呼吸器学会学術集会

開催期間：2018 年 4 月 27 日～29 日

会場：大阪国際会議場

②第 28 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会

開催期間：2018 年 11 月 9 日～10 日

会場：幕張メッセ

結果：新規入会 3 名（第 28 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 学術集会）

## 3. 啓発支援事業

### 3-1. GOLD 日本委員会オリジナル啓発資材等の案内・提供（付属資料 3）

概要：啓発活動のノウハウや GOLD 日本委員会オリジナル啓発資材等の案内・提供

実施時期：2018 年度

内容：①メールマガジンの配信：

2018 年度に実施した「COPD 啓発活動についてのアンケート」に回答し、メールアドレスを登録した自治体担当者・病院関係者・健康組合担当者等および自治体健康政策担当者向け COPD 講習会でメールアドレスを登録した受講者に対し、支援のメールマガジンを配信した。

・配信件数：283 件 ・配信時期：2018 年 10 月 26 日（金）

②啓発ツールの作成および提供：

啓発資材を希望する自治体には、ホームページ上で啓発活動の登録を行うことを条件に以下の啓発資材を提供した。自治体以外にも医療機関、健康保険組合、患者団体などに限り資材提供した。

③啓発活動の登録数：33 件

・有償で提供した啓発ツール

提供方法：ホームページでイベント・プラン登録後に変遷する啓発ツール申し込みフォームから  
注文を受け付け、宅配便等で発送

申込件数：13 件

提供資材	2018 年度 作成数	実費	送料	2018 年度 提供数
小冊子「肺の病気 COPD ってなんだ ろう」	0 部	10 円 / 冊	実費	2,400 冊
GOLD リボン ピンバッジ	0 個	100 円 / 個	実費	735 個
GOLD リボン 応援ステッカー	法人設立前に 作成	5 シートまで 無償	実費	15 シート
COPD 集団 スクリーニング 質問票 (COPD-PS)	ディスカバリー COPD 研究会 からの支給	無償	実費	195 冊

・無償提供した啓発ツール

提供方法：イベント・プラン登録者に自動配信メールでダウンロードページを案内

提供資材	仕様
世界 COPD デー ポスター	PDF データ 2 種
勉強会用パワーポイント	Microsoft PowerPoint データ
ポスター・チラシ テンプレート	Microsoft Word データ各 2 種
肺年齢チェック体験説明書 (検査質問票)	PDF データ
COPD 集団スクリーニング質問票 (COPD-PS)	PDF データ

結 果：■有償啓発ツール提供数

小冊子 2,400 冊、ピンバッジ 735 個、応援団ステッカー 15 枚、COPD-PS 195 冊

■イベント登録数 33 件

### 3-2. 自治体他の啓発活動支援

#### 3-2-1. 企業への講師派遣

概 要：企業からの依頼により COPD 社内勉強会の講師派遣の協力をした。

派 遣 先：第一三共ケミカルファーマ株式会社 小田原工場 管理部

講 師：瀬山 邦明 (GOLD 日本委員会 理事 / 順天堂大学)

#### 3-2-2. 港区 COPD 講演会の後援および講師派遣

概 要：みなと保健所が主催する一般向け啓発イベントを後援し、協力した。

実施時期：平成 30 年 11 月 20 日 (火) 13:30~15:30

会 場：港区男女平等参画センター 学習室 C (みなとパーク芝浦内)

タイトル：COPD について ~ご存知ですか? あなたの肺年齢~

参加人数：16名

講師：植木 純（GOLD 日本委員会 理事 / 順天堂大学）

#### 4. 調査研究事業

##### 4-1. COPD 早期診断につながる疫学研究プロジェクトの実施（附属資料4）

概要：当法人の事業目的の一つである「COPD の併存症に関する疫学調査」に関する他施設の研究を促進した。

実施時期：2018 年度

テーマ：「睡眠呼吸障害（SDB）と COPD -疫学と病態に関する後ろ向き研究」継続

結果：2019 年 1 月、研究は論文として publish された。

Sleep and Breathing <https://doi.org/10.1007/s11325-019-01786-7>

#### 5. その他（特別事業の検討）※本予算以外で費用を捻出

##### 5-1. AC ジャパン支援キャンペーン申請（附属資料5）

概要：公共福祉活動を支援する非営利団体の広告活動を支援する「支援キャンペーン」へ申請した。

申請日：2018 年 7 月 25 日（水）

結果：不採用

#### 6. その他の活動報告

##### 6-1. 会員募集および管理業務

ホームページ（[www.gold-jac.jp](http://www.gold-jac.jp)）や学会でのブース出展などを通じ、会員募集を行った。

2018 年度の会員数は以下のとおり。

- ・賛助会員（ゴールド会員）：6 企業
- ・賛助会員（シルバー会員）：3 企業
- ・賛助会員（ブロンズ会員）：4 企業
- ・正会員：39 名・団体

##### 6-2. 後援名義等の使用承認

2018 年度に以下の 2 件の後援名義使用承認を行った。

許可番号	後援/共催	申請者	事業名	承認日	承認の条件	開催日
0025	後援	岐阜県医師会	岐阜県医師会県民公開講座 「教えて！COPD ～ガンだけじゃない！タバコでおこるコワイ肺の病気～」	2018.9.6	特になし	2019.2.11
0026	後援	港区みなと保健所健康推進課	健康講座「COPD について～ご存知ですか？あなたの肺年齢～」	2018.10.19	特になし	2018.11.20

## II. 業務適正を確保するための体制の整備についての決議の内容の概要

### 1. 役員等に関する事項

役職	氏名	常勤/ 非常勤	就任年月日	報酬	担当職務	現職名
理事	福地 義之助	非常勤	2012.10.09	無	名誉会長	順天堂大学 名誉教授
理事	長瀬 隆英	非常勤	2012.10.09	無	代表理事	東京大学医学部呼吸器内科 教授
理事	一ノ瀬 正和	非常勤	2012.10.09	無		東北大学大学院医学系研究科呼吸器内科学分野 教授
理事	今村 聡	非常勤	2014.6.27	無		公益社団法人日本医師会 副会長
理事	植木 純	非常勤	2012.10.09	無	事務局長	順天堂大学医療看護学部 学部長
理事	木田 厚瑞	非常勤	2012.10.09	無		日本医科大学 特任教授
理事	木村 弘	非常勤	2016.06.21	無		日本医科大学大学院医学研究科 肺循環・呼吸不全先端医療学寄附講座 日本医科大学付属病院呼吸器内科 教授
理事	瀬山 邦明	非常勤	2012.10.09	無	業務執行 理事	順天堂大学医学部呼吸器内科 准教授
理事	永井 厚志	非常勤	2012.10.09	無		東京女子医科大学 名誉教授
理事	西村 正治	非常勤	2012.10.09	無		北海道呼吸器疾患研究所 理事長
理事	橋本 修	非常勤	2016.06.21	無		湘南医療大学保健医療学部 教授
理事	長谷川 好規	非常勤	2018.06.25	無		独立行政法人 国立病院機構 理事 名古屋医療センター 院長
理事	三嶋 理晃	非常勤	2012.10.09	無		社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会野江病院 病院長
監事	工藤 翔二	非常勤	2012.10.09	無		公益財団法人結核予防会 理事長

### 2. 事務局業務に関する事項

会計事務を含む事務局業務を外部業者である株式会社アース・ワン・オフィスに委託した。

委託先：〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-12-8・8F

株式会社アース・ワン・オフィス

TEL：03-5360-4334 FAX：03-5360-4336

### 3. 会議等に関する事項

会議名 開催年月日	議事事項
第1回通常理事会 2018.6.4	<p><b>【議案審議】</b></p> <p>第1号議案 2017年度事業報告承認・決算承認・監査報告 2017年度の事業報告書および決算報告書について事務局より説明が行われ、承認された。 工藤監事より、業務および経費内容が妥当であるとの監査結果が報告された。</p> <p>第2号議案 入会承認 正会員入会申請者1名の入会が承認された。</p> <p>第3号議案 理事候補者の決定 2018年度定時社員総会における理事選任に向けて、理事会が推薦する理事候補者を、正会員の中から以下の通り決定した</p>

	<p>&lt;理事候補者&gt;</p> <p>一ノ瀬正和（東北大学大学院医学系研究科呼吸器内科学分野 教授）  今村 聡（公益社団法人日本医師会 副会長）  植木 純（順天堂大学医療看護学部 学部長）  木田厚瑞（日本医科大学 特任教授）  木村 弘（日本医科大学大学院医学研究科 肺循環・呼吸不全先端医療学寄附講座 教授）  瀬山邦明（順天堂大学医学部呼吸器内科 准教授）  永井厚志（東京女子医科大学 名誉教授）  長瀬隆英（東京大学大学院医学系研究科呼吸器内科学 教授）  西村正治（北海道呼吸器疾患研究所 理事長）  橋本 修（湘南医療大学保健医療学部 教授）  長谷川好規（名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座呼吸器内科学分野 教授）  福地義之助（順天堂大学 名誉教授）  三嶋理晃（社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会野江病院 病院長）</p> <p>【報告事項】  2018 年度活動進捗報告が行われた。  1.日本 COPD サミットの開催について、11月7日もしくは8日を予定している旨、事務局より報告があり、長瀬代表理事より昨年同様に行っていききたいとの意向が示された。  2.関連学会ブース出展について  3.みなと保健所主催の一般向け啓発イベントを後援する予定で、講師を植木理事に依頼。  4.「AC ジャパン支援キャンペーン」の申請について</p> <p>2018 年度収支予算の中間報告が行われた。  その他、COPD 認知度把握調査内容の検討  質問内容について検討がなされ、次回の理事会で再度検討することとなった。</p>
<p>定時社員総会  2018.6.25</p>	<p>【報告事項】</p> <p>1. 2017 年度事業報告及び計算書類報告  ①事務局から 2017 年度事業報告書が説明された。関連して 2017 年度決算に伴う計算書類の説明がなされた。工藤監事から監査報告書に記載したとおり特段あらたに指摘すべき事項はないとの旨報告があった。  ②議長がその賛否を諮ったところ、報告に関して以下の質問があり、事務局より回答がなされた。  質問：経費収支決算報告の啓発事業費について、2017 年度予算額と実績の差が大きい理由について  回答：サミットの告知広告は本予算とは別の特別事業として実施し、収集金額の見込みがよめないため、予算計画に計上していなかったため  ③その後、原案通り承認された。</p> <p>2. 2018 年度事業計画及び収支予算報告  議長の指名により、事務局から先般の理事会で承認された 2018 年度事業計画及び収支予算の説明がなされた。併せて、各事業の進捗状況が報告された。また、AC ジャパン支援キャンペーンについて、一般社団法人日本呼吸器学会も協働で申請することに対して意欲的であることが長谷川理事長より報告があった。</p> <p>【決議事項】  第 1 号議案 理事の任期満了に伴う改選に関する件  議長は、理事の全員が本定時社員総会の終結と同時に任期満了し退任することになるのでその改選の必要がある旨を述べた。  議長が理事の改選についてその選任方法を諮ったところ、出席社員中から議長の指名に一任したいとの発言があり、一同これを承認したので、議長は下記の者をそれぞれ候補者に指名し、これらの者につき個別にその可否を諮ったところ、以下のとおり選任することに可決確定した。  被選任者は席上で即時就任を承諾した。  (理事) 福地義之助、一ノ瀬正和、長瀬隆英、木田厚瑞、永井厚志、西村正治、三嶋理晃、植木純、瀬山邦明、今村聡、木村弘、橋本修、長谷川好規</p>
<p>第 2 回通常理事会  2018.6.25</p>	<p>【審議事項】  第 1 号議案 代表理事等選定の件  理事長瀬隆英が選ばれて議長となり、議長は、今般代表理事長瀬隆英が理事任期満了のため代表理事を退任することになるので、改めて当法人の代表理事を選定したい旨を述べ、慎重協議した結果、全員一致をもって次のとおり選定した。なお、被選定者は、席上で即時その就任を承諾した。  代表理事 長瀬隆英  同様に、改めて当法人の業務執行理事・事務局長を選定したい旨を述べ、慎重協議した結果、全員一致をもって次のとおり選定した。なお、被選定者は、席上で即時その就任を承諾した。</p>

	<p>業務執行理事 瀬山邦明 事務局長 植木純</p> <p>第2号議案 COPD 認知度把握調査の内容検討について 第1回通常理事会で議論された案で実施していくことで合意が得られた。また、今後は、予備調査を1次調査、本調査を2次調査と呼称を変更することとなった。</p> <p>第3号議案 2018年度日本COPDサミット実施内容の検討 開催日を11月7日(水)に設定し、内容は7月中に決めることとなった。</p> <p>第4号議案 事務局移管について 議長より事務局移管について説明があり、移管先候補について検討され、複数社による相見積もりをとることになった。 候補案：(株)アクセライト、(株)アース・ワン・オフィス、一般社団法人呼吸研究</p>
<p>第3回通常理事会 2019.3.25</p>	<p><b>【報告事項】</b> 2018年度の事業活動について事務局より報告があった。</p> <p>1. 認知度把握調査事業 2018年12月の認知率が28.1%だったことと、そのリリース結果が紹介された。 長瀬代表理事より、今回より導入された1次調査のQ2の質問で、「COPD」についてQ1の質問と重複しているところがあると思われたのか結果に矛盾があるので、質問の仕方を変える必要がある、また、「肺気腫」「慢性気管支炎」について聞いたことがあるとの回答が70%近くあり、この方々にどうCOPDを啓発していくかが課題であるということが明らかになったとの意見があった。</p> <p>2. 啓発事業 ①ホームページによる情報発信について(アクセス数) ②日本COPDサミットの共催について(概要、メディア掲載状況、収支等) ③関連学会へのブース出展について(概要、結果)</p> <p>3. 啓発支援事業 ①自治体の啓発活動支援について(啓発ツールの作成・提供、ツール申し込みと啓発活動の登録状況について) ②自治体他の啓発活動支援について(企業内勉強会への講師派遣、みなと保健所主催の講演会への後援及び講師派遣について)</p> <p>4. 調査研究事業 COPD早期診断につながる疫学研究プロジェクトの実施について、2019年1月に論文としてPublishされたことが報告された</p> <p>5. その他(特別事業の検討) ACジャパン支援キャンペーン申請について(結果の報告)</p> <p>6. その他の活動報告 後援名義等の使用承認について報告</p> <p>2018年度収支計算報告(見込み)についての報告が行われた。</p> <p><b>【議案審議】</b> 第1号議案 2019年度事業計画について ・認知度調査事業、ホームページによる情報発信について原案通り承認された。 ・日本COPDサミットの開催について、事務局よりインターネット配信での開催を提案。コンセプトについて承認された。内容については次回の理事会で検討することとする。 ・関連学会へのブース出展について、2019年度は見合わせる。 ・啓発資材等の案内・提供について、ピンバッジの追加作成について承認されたが、下記意見があった。 - 福地名誉会長より会員向けの定時配布について、配布の有無を確認したらどうか。 - 植木理事より小冊子もデータ配布したらどうかという意見があった。 ・ACジャパン支援キャンペーンの申請について、2020年度の申請を実施する。</p> <p>第2号議案 2019年度収支予算案について 2019年度収支予算案について原案通り承認された</p> <p><b>【その他】</b> ・新理事の推薦について長瀬代表理事より説明があり、承認された。 ・2019年度第1回通常理事会はメール審議にて報告・承認を行うことを承認された。</p>



# 平成30年度決算報告書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

一般社団法人 GOLD日本委員会

## 目 次

1. 貸借対照表	・ ・ ・	1
2. 正味財産増減計画書	・ ・ ・	2
3. 財務諸表に対する注記	・ ・ ・	3
4. 財産目録	・ ・ ・	4

貸借対照表  
(平成31年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
		買掛金	666,907
現金預金	227,624	未払金	
		未払法人税等	69,900
貯蔵品	67,525		
		負債合計	736,807
		(正味財産の部)	
		一般正味財産	-441,658
		正味財産合計	-441,658
資産合計	295,149	負債・正味財産合計	295,149

正味財産増減計算書  
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 計上増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
特別賛助会費			0
賛助会費	7,900,000	8,800,000	-900,000
一般会費	64,000	80,000	-16,000
② 事業活動収入			
特別企画収入	4,320,000	4,320,000	0
共催負担金	1,510,000	1,810,000	-300,000
寄付金	480,000	780,000	-300,000
物品販売収入	123,820	32,371	91,449
③ 雑収益			
受取利息	27	26	1
経常収益計	14,397,847	15,822,397	-1,424,550
(2) 経常費用			
① 事業費			
特別企画費用	4,320,000	4,320,000	0
イベント運営費	3,000,000	4,208,752	-1,208,752
関連学会ブース出展費	129,600		129,600
啓発支援事業費	495,543	497,185	-1,642
調査費用	329,400	313,200	16,200
ホームページシステム改修費	142,550	272,160	-129,610
旅費交通費			0
物品販売等事業費	129,652	26,594	103,058
調査研究費	213,935		
② 管理費			
運営費	2,980,800	4,536,000	-1,555,200
通信費	36,560	51,334	-14,774
旅費交通費	842,717	1,035,432	-192,715
会議費	363,127	318,635	44,492
会計決算費用	352,080	352,080	0
法人登記費用	182,470		182,470
法人税等	69,900	70,803	-903
支払手数料	40,150		40,582
雑費	44,550	43,848	702
経常費用計	13,673,034	16,046,023	-2,372,989
当期経常増減額	724,813	-223,626	948,439
当期一般正味財産増減額	724,813	-223,626	948,439
一般正味財産期首残高	-1,166,471	-942,845	-223,626
一般正味財産期末残高	-441,658	-1,166,471	724,813

## 財務諸表に対する注記

### (1) 重要な会計方針

- ① 消費税の会計処理  
消費税の会計処理は税込処理を採用しています

### (2) 関連当事者との取引内容

該当事項なし

# 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金	手許保管	10	
	預金	普通預金 三井住友銀行 神保町支店	運転資金として	219,674
		当座預金 ゆうちょ銀行 〇一九店	運転資金として	7,940
		預金合計		227,624
	貯蔵品	103.68円/個×450個	GOLDピンバッチ	46,656
	貯蔵品	14.553円/冊×1,434冊	「COPDってなんだろう」小冊子	20,869
		貯蔵品合計		67,525
流動資産合計			295,149	
資産合計			295,149	
(流動負債)	買掛金	事業費・管理費費用の掛金額	666,907	
	未払金	管理費に係る費用の未払い	0	
		買掛未払合計	666,907	
	未払法人税等	東京都 法人都民税均等割他	69,900	
流動負債合計			736,807	
負債合計			736,807	
正味財産合計			-441,658	

一般社団法人GOLD日本委員会  
2018年度 収支決算報告書

2018年4月1日～2019年3月

第7期 一般会計

2019年3月31日

科 目		予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	備 考
<b>【収入の部】</b>					
賛助会費	プラチナ会員	3,000,000	0	-3,000,000	
	ゴールド会員	7,000,000	6,000,000	-1,000,000	6社×100万円
	シルバー会員	1,500,000	1,500,000	0	3社×50万円
	ブロンズ会員	300,000	400,000	100,000	4社×10万円
年会費	正会員	76,000	64,000	-12,000	
寄付金	日本COPDサミット	780,000	480,000	-300,000	企業からの寄付金5社
共催負担金	日本COPDサミット	1,810,000	1,510,000	-300,000	JRS111万円、JRF40万円
特別企画収入		0	4,320,000	4,320,000	企業広告3社
事業活動収入	啓発ツール代金	40,000	123,820	83,820	
受取利息	銀行口座	26	27	1	
《収入合計》①		14,506,026	14,397,847	-108,179	
<b>【支出の部】</b>					
〔運営費〕	事務局委託費	4,536,000	2,980,800	-1,555,200	10月より委託業社変更@172,800
	(前期未払金精算)		2,646,000		7ヵ月分(9月～3月)@378,000
	会計・決算費用	352,080	352,080	0	税理士費用・弥生会計(28,080円)
	会議費	350,000	363,127	13,127	理事会3回、定時総会1回
	旅費交通費	1,400,000	842,717	-557,283	
	通信費	60,000	36,560	-23,440	
	口座手数料	46,000	40,150	-5,850	振込手数料、EBサービス手数料
	法人税	70,803	70,800	-3	
	雑 費	10,000	44,550	34,550	封筒作成費
	法人登記費用	110,000	182,470	72,470	役員変更、住所変更手続き
運営費合計		6,934,883	7,559,254	624,371	
〔事業活動費〕	認知度調査	313,200	329,400	16,200	
	ホームページメンテナンス	272,160	142,550	-129,610	
	COPDサミット	4,000,000	7,320,000	3,320,000	運営・広告費
	関連学会ブース出展	100,000	129,600	29,600	
	事業活動費合計	4,685,360	7,921,550	3,236,190	
〔啓発支援費〕	啓発資材管理発送	300,000	290,304	-9,696	
	啓発支援費合計	300,000	290,304	-9,696	
〔調査研究費〕	疫学研究プロジェクト	350,000	213,935	-136,065	データ入力作業費
	調査研究費合計	350,000	213,935	-136,065	
《支出合計》②		12,270,243	15,985,043	3,714,800	
収支差額(①-②)		2,235,783	-1,587,196	-3,822,979	
前期繰越金			1,150,073	1,150,073	
当期剰余金			-437,123	-437,123	

# 監査報告書

令和1年5月29日

一般社団法人 GOLD 日本委員会

代表理事 長 瀬 隆 英 殿

一般社団法人 GOLD 日本委員会

監事 工 藤 翔 二

私は平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度における一般社団法人 GOLD 日本委員会の会計および業務の監査を行い、その結果を報告します。

## 1. 監査の方法概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会に出席し、理事からの報告を聴取し、関係書類の閲覧などを行い、業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査の結果

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致、法人の財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告の内容は、事実に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

以上